

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
画像処理 Graphic Design		情報メディア学科	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	横山 吉朋	
概要				
Photoshop を使用しながらコンピューターグラフィックに関する手法を実践し習得する。またグラフィック表現に関する知識を学ぶ。				
到達目標				
(1) Photoshop の操作を理解し、作業プロセスを説明できる。 (2) Photoshop で制作物を完成させることができる。				
授業内容とすすめ方				
1 基礎知識① ーデザインに使うソフトウェアー 演習① ーphotoshop 解説ー 2 基礎知識② ーデザインに必要な作業環境ー 演習② ーphotoshop のツールー 3 基礎知識③ ー様々なファイル形式ー 演習③ ーフォトレッタッチー 4 基礎知識④ ー効率的なコンピュータ操作 他ー 演習④ ーフォトレッタッチー 5 基礎知識⑤ ー作業フローにおける制作物の取扱い 他ー 演習⑤ ーフォトレッタッチー 6 基礎知識⑥ ー現代メディアにおける写真の活用例ー 演習⑥作品制作 7 基礎知識⑦ ー現代メディアにおけるグラフィックについてー 演習⑦作品制作 8 基礎知識⑧ ー現代メディアにおけるイラストレーションについてー 演習⑧作品制作 9 基礎知識⑨ ータイポグラフィについてー 演習⑨作品制作 1 0 基礎知識⑩ ーグラフィック表現における色の扱いー 演習⑩ 作品制作 1 1 基礎知識⑪ ーグラフィック媒体の多様化についてー 演習⑪ 作品制作 1 2 基礎知識⑫ ーウェブデザインにおける視覚表現①ー 演習⑫ 作品制作 1 3 基礎知識⑬ ーウェブデザインにおける視覚表現②ー 演習⑬ 作品制作 1 4 基礎知識⑭ ーウェブデザインにおける視覚表現③ー 演習⑭ 作品制作 1 5 基礎知識⑮ ーウェブデザインにおける視覚表現④ー 演習⑮ 作品制作				
テキストおよび 参 考 文 献				
メ ッ セ ー ジ な ど	たくさんのグラフィックに囲まれて経済活動を営む現代社会において、比較的応用範囲の広い基本的な知識を学びます。			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) Photoshop の操作を理解し、作業プロセスを説明できる。	ほぼ完璧に説明できる	大きな間違いがなく基本が説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	授業への取り組み・課題提出 (知識・理解)	50%
(2) Photoshop で制作物を完成させることができる。	補助なく完成できる	ほとんど補助なく完成できる。	補助が必要な部分があるが、なんとか完成できる	完成できない。	授業への取り組み・課題提出 (知識・理解・関心・意欲・態度)	50%